

【概要・目的】

県産材を活用した木造住宅の普及と、公共建築物等の木造化・木質化を支援することにより、県民に木の良さをPRし、木材利用の拡大に繋げる。

平成 28 年度の当初計画 (P)

1. 公共事業や公共施設での県産材の率先利用と木製品の需要の拡大

- (1) 県産材利用拡大に向けた事業PR
 - ・木の香るまちづくり推進事業PR：1次募集（4月）
：2次募集（8月）
 - ・木造公共施設等整備事業の施設完成（6月：1施設、3月：5施設）
- (2) 県産材利用推進に向けた行動計画の確実な実行
 - ・各林業事務所担当者会の開催（4月～5月）
 - ・県産材利用推進幹事会の開催（8月）
 - ・県産材利用推進本部会の開催（9月）
 - ・県産材利用地域推進会議の開催（10月～）
 - ・市町村の公共建築物等の木造化・木質化の推進に向けた取り組み

2. 県産材を活用した木造住宅建築の促進

- ・県内の県産材使用住宅への助成
- ・テレビ番組による情報発信（年間24回）
- ・木造住宅フェアの開催（10月22日、23日）

計画を進めるに当たってのポイント

- 1. 今後予定される公共建築物の情報を収集し、関係者に向けて木造化・木質化を要請
- 2. 県産材を活用した木造住宅への支援と取り組みのPR

平成 28 年度の取り組み状況 (D)

1. 公共事業や公共施設での県産材の率先利用と木製品の需要の拡大

- (1) 県産材利用拡大に向けた事業PR
 - ・木の香るまちづくり推進事業：1次募集（4/25：約1,600通）：応募数（33団体・42施設）
：2次募集（9/5：約1,600通）：応募数（7団体・7施設）
 - ・公共木造建築の施設完成（3施設）
 - 事業計画書（8月：2施設 [佐川町]、10月：1施設 [高知市]）
 - 完成：日高村立図書館（6月）、高知市公民館（3月予定）、佐川町集落活動センター（2施設：3月予定）
- (2) 県産材利用推進に向けて行動計画の周知
 - ・5月の各林業事務所の担当者会において、公共施設の木造化・木質化の要請及び木質化に係る支援制度の説明
 - ・県産材利用推進幹事会及び本部会の開催（9月）
 - 公共建築物等の木造化・木質化について検証
 - SWPなど新製品の紹介、木の良さのPR及び県産材利用の更なる要請
 - ・県産材利用地域推進会議の開催（11/8, 9, 22（2会場）、12/1, 14）
 - 公共建築物等の木造化・木質化について検証
 - SWPなど新製品の紹介、木の良さのPR及び県産材利用の更なる要請
 - ・安田町庁舎建設検討委員会（安田町：11/8, 24, 1/13（予定）、2月（予定）、3月（予定））
 - アドバイザーとしてCLT等木材利用について紹介
 - ・H29年度以降の公共建築物等の計画調査の実施（3月（予定））

2. 県産材を活用した木造住宅建築の促進

- ・住宅助成事業の説明会の開催及びPR（4～5月・県内3箇所、10/22, 23木造住宅フェア）
- ・長期優良住宅講習会において住宅助成制度の紹介（11/4）
- ・住宅助成事業の申込み407戸（12月末現在/対前年比131%（H27.12末311戸））
- ・木と人出会い館を活用した木造住宅及び木の良さの情報発信、住宅相談の実施（来館者数：4月34名、5月55名、6月101名、7月59名、8月36名、9月42名、10月118名、11月110名）
- ・木造住宅フェア実行委員会の開催（6/29、8/8、9/6、10/6）
- ・木造住宅フェアの開催（10/22, 23、来場者2.2万人）
- ・エコ住宅相談フェスタの開催（11/3～6）

課題と平成 29 年度の取り組み（予定）(C、A)

課題

1. 県産材を活用した木造住宅建築の促進

- ・施主等への木造住宅のPR
- ・中小・零細を含めた幅広い建築事業者による住宅助成制度の活用

平成 29 年度の取り組み（予定）

1. 公共事業や公共施設での県産材の率先利用と木製品の需要の拡大

- (1) 県産材利用拡大に向けた事業PR
 - ・木の香るまちづくり推進事業の周知
 - ・公共木造建築の推進支援
 - 事業計画の作成支援
- (2) 県産材利用推進に向けた行動計画の確実な実行
 - ・公共施設の木造化・木質化の要請及び支援制度の説明（5月）
 - ・県産材利用推進本部（10月）及び地域推進会議（10～12月）の実施
 - ・安田町庁舎建設検討委員会への参加（～5月）
 - ・H28年度実績調査の実施（4月）及び取りまとめ

2. 県産材を活用した木造住宅建築の促進

- ・住宅助成制度説明会の開催（4～6月）
- ・木と人出会い館を活用した木造住宅及び木の良さの情報発信、住宅相談の実施
- ・住宅助成事業について申請書類を簡素化
- ・木造住宅フェアの開催（10月予定）

【平成 31 年度末の目標（H28 到達目標）】

- 1. 県有施設の木造化率 = H31：100%（H28：100%（H26：75%））
- 2. 戸建て住宅の木造率 = H31：現状値以上（全国平均以上）
（H28：現状値以上（全国平均以上）（H26：90.4%））

【直近の成果】

- 1. 県有施設の木造化率 : H27の実績なし
木造公共施設等整備事業の完成施設 1施設（12月末時点）
- 2. 戸建て住宅の木造率 : 91.5%（全国平均88.6%（H27実績））